

福島小だより

学校通信



めざす児童像：考える子 やさしい子 元気な子
第5号 令和5年7月20日

甘楽町立福島小学校
校長 新井 綱人

～1学期、大変お世話になりました～

梅雨明け前でありながら、校庭での活動を制限するほどの暑さが続く中、子どもたちは1学期のまとめをして夏休みを迎えます。

幸いにして大きな事故もなく、無事に1学期を終えることが出来ました。保護者や地域の皆様の、交通指導を始めとする見守り活動に対しまして、心より感謝申し上げます。

4月に入学した1年生も出来ることがたくさん増え、たくましく成長しました。どの学年もそうですが、子どもたちの成長の早さには驚かされるばかりです。

いよいよ明日から夏休みです。新型コロナの感染再拡大も心配されるようですが、「早寝、早起き、朝ご飯」など、規則正しい生活にご留意いただき、2学期の始業式には、また元気な姿を見せてくれることを願っています。

○キャリア教育あれこれ

七夕集会

全校児童が体育館に集まり、七夕集会を行いました。最初に、七夕の由来などについて児童会本部役員が寸劇をしたユニークな動画を視聴しました。続いて、七夕にまつわる3択クイズが出題され、子どもたちは大いに盛り上がりました。

各学年の代表児童が、「美容師」「パティシエ」「プロ野球選手」など、将来の夢も発表しました。最後に校長からは「(夢をかなえるヒントとして)失敗した時こそ自分を成長させるチャンス。失敗することや間違えることを恐れずに日々の生活を送ってほしい。」と話をしました。お子さんの夢に対する保護者の皆様からのメッセージへのご協力、ありがとうございました。



ソフトテニストップ選手による特別授業

5・6年生を対象に、ヨネックス(株)ソフトテニス部男子監督の高川経生さんとソフトテニスのプロコーチである浅川陽介さんによる特別授業を行いました。

お二人ともに現役選手時代には、天皇杯(全日本選手権大会)で高川さんは9度、浅川さんは2度の優勝を誇るトップ選手として活躍されました。

小学校時代の夢やソフトテニスの道に進んだきっかけ、ソフトテニスへの思いなどについて話をいただきました。お二人のデモンストレーションを見たり、実際にラケットとボールでソフトテニスを体験したり、子どもたちにとっては盛りだくさんの内容でした。

お二人の生き方や考え方にふれて、自分の生き方を考えるきっかけになればと思います。



ハローワークとみおかによる特別授業

学校公開日に、6年生を対象とした、ハローワークとみおかの職員の方々による特別授業を行いました。様々な職業が記入された30枚のカードの中から、自分が興味のある職業のカードを10枚選んで類型化することで、自分の性格や適性を把握できる活動をしました。

児童の感想をいくつか紹介します。

「今日、ハローワークの話聞いて、1万8千もの仕事(職業)があることがわかりました。初めて知った仕事もあったし、気になった仕事もあったので、調べてみたいと思いました。」

「1つの仕事がいっぱい色々な仕事を支えていることがわかりました。ゲームみたいな感じで仕事のことわかってよかったです。」

